

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

中期経営VISION

DXにより新たな価値を創出するとともにESGへの取組みを通じて、社会的価値・経済的価値を創出し、持続可能な社会の実現に寄与する

連結売上高
180億円以上

年間平均成長率
6%以上

営業利益率
12.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. DX Solution Partner…

社会課題や顧客課題を解決できるDXソリューションパートナーへの進化を目指す

2. 高付加価値人材の創出

DX変革時代に適応可能な付加価値の高い人材の創出に向け、研修・育成制度改革、働き方改革を推進

3. 営業力・技術力の強化

CMMI®レベル5、SICP Advanced確立などプロジェクトマネジメント強化と、SoR・SoE分類による新領域拡張

4. 新規事業の創出

DX推進専門組織の本格稼働、DX Expert Academy活用によるCAMBRIC技術領域対応人材の内部育成

③ 対処すべき課題

① 品質・技術力の維持向上

- ・ CMMI®レベル5とPMP®取得率向上によるシステム開発品質管理強化
- ・ SICP AdvancedとSoR・SoE分類によるファシリテーション発想の追加

② 人材育成とDX対応

- ・ DX Expert Academyでのポテンシャル人材育成とCAMBRIC技術領域習得
- ・ 年齢・性別・中途採用問わずダイバーシティ推進で組織力最大化
- ・ 児童・学生向けIT教育を通じた社会への還元

③ セキュリティリスク管理

- ・ プライバシーマーク、ISMS取得と従業員セキュリティ教育強化
- ・ 事業上セキュリティリスク発生防止を経営重要課題と認識

面接で使えるポイント

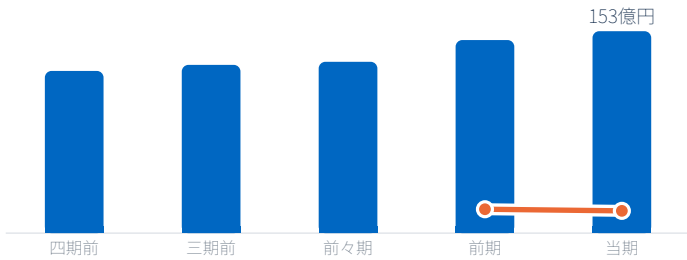
- ・ CMMI®レベル5とPMP®を基盤とした品質管理で、お客様の経営戦略実現に貢献する技術型企业
- ・ 中期経営計画で連結売上高180億円以上を目指し、DX Solution Partnerへの進化とCAMBRIC技術領域に…
- ・ Value Engagement Partnerというビジョンのもと…

株式会社システム情報

情報・通信業 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 9月30日…

EDINETコード E27877

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 153億円	営業利益率 11.0%	財務健康度 80点 / 100点
----------------	----------------	---------------------

将来性 曇り / 就活偏差値 45.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
568万円

平均年齢
35.9歳

平均勤続
7.4年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

株式会社システム情報 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

